



小松 大成 議員 (無会派)

一括質問方式

【その他の質問】

- 教育委員会改革案に対する教育長の見解は
- 規制改革会議「農業改革に対する意見」について農業委員会会長の見解は

医療・介護総合法案について

問.....

医療・介護総合法案が強行採決された。この法案は病气やけがなどではないが困ったときに、これまで通りに病院や介護の仕組みに頼れなくなるなどとして、医療・介護の現場はもとより幅広い国民から不安と批判の声が強く聞かれている。

答.....

介護3以上でないとい入れない、介護保険に2割負担を導入する、医療では、入院ベッドを削減し、患者を締め出すなど現行制度を大改正する内容にある。もともと医療と介護といった本質的に異なっていた制度をこちゃ混ぜにして、審議するなどあつてはならない。市民の医療と介護制度にとつても重大問題である。市長の見解を伺う。

問.....



期待される介護施設

かかる大きな変更点は2点と捉えている。1点目は特別養護老人ホームについて、入所の条件を現在の「要介護1以上」から「要介護3以上」へと変更し、中重度の要介護者へのサービスに特化させることである。

2点目は、現在は「介護予防サービス」として給付が行われている「要支援1」「要支援2」と判定された方のホームヘルプやデイサービス事業を、市町村

日豪EPA 大枠合意に対する市長の見解について

答.....

岩手県では農林水産省に対し、農業生産に係る影響と情報の開示、農家経営への安定対策の強化等について要請活動を実施している。本市においても同様であり、現在調整が進められている環太平洋戦略的経済連携協定(通称・TPP)も同じく、それらと併せた包括的な施策について、関係団体と一丸となり政府に対して強く要望していく。

問.....

安倍首相は7日、オーストラリアのアボット首相との首脳会談で日豪経済連携協定(EPA)を「大筋合意」した。「大筋合意」は、現行の38・5%の関税を冷凍牛肉で19・5%(協定発効から18年



菊池 邦夫 議員 (新興会)

一問一答方式

生活習慣病予防の推進は

問.....

生活の質を重視し生きがいのある生活は、老後を豊かにすることが重要である。死亡原因の第一位は、全国的にもがん疾患であるが、遠野市のがん検診の状況は。

答.....

若い年代のがん死亡率を下げるためにも、がん検診受診率を50%としているが、市のがん検診の受診率は、六つのがん検診全体で

問.....

28・8%であり、高い状況である。なぜ受診率が低いのか。検診は早期の段階で病気を発見し、速やかに医療機関へ繋げる役割であり、もっと重要性をPRして取り組むべきと思うが。

答.....

働く世代が受診しやすいように土曜日、日曜日や夜間に検診を実施したり、一定年齢への無料券の配付に取り

問.....

組んでいる。また、すずらん振興組合との連携による「スキップカード」でお得感をもって検診率を高めた。

答.....

これまでの検診事業は、健康増進(二次予防)、疾病の早期発見・早期治療(二次予防)に主眼を置き推進して

きたが、二人に一人はがんになるとはいえ、診断が原因となる心理的ストレスのほか、病変や治療による生活の変化など、様々な影響が考えられるので、予防対策として、本人の意向を十分に尊重して相談対応して参りたい。

消防団活動の充実強化の施策は

問.....

消防団は、地域防災活動の重要な部分として役割は極めて重要であり、団員への処遇改善が求められる。命と財産を守る団員の確保からも、報酬、手当の引上げを実施する時ではないか。

答.....

各種装備については、計画的に充実強化



検診会場の様子 (健康は自らのチェックで)

に努めているが、消防団員の報酬及び費用弁償(出勤手当)については、前向きに検討し、高齢社会で弱者が増えている現状の対応にも一層期待したい。